

記録

関西学院大学大学院社会学研究科 大学院 GP

「社会の幸福に資するソーシャル・リサーチ教育——ソシオリテラシーの涵養」
大学院生・研究員による研究活動（2009年7月～2009年12月）

本大学院 GP プログラムのうち、大学院生・研究員が企画段階からかかわって開催された海外セミナーやフォーラム、および共同研究班による研究会の活動記録を掲載する。

本大学院 GP 全体趣旨およびそのもとで実施されている各プログラムの詳細に関しては、以下 URL より web サイトをごらんいただきたい。

<http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/>

■ 2009年7月11日

共同研究「〈承認〉の社会的再構築」第2回研究会

* 共同研究代表： 吹上 裕樹・平田 誠一郎（以下同じ）

於 関西学院大学

報告者：

南後 由和（東京大学大学院情報学環助教）

「有名性と〈界〉の形成—建築家の事例分析にむけて」

■ 2009年7月25日

共同研究「東アジアのストリートの現在」第6回研究会

「場の創発・衝突・奪還」

* 共同研究代表： 稲津 秀樹・山北 輝裕（以下同じ）

於 TKP 大阪梅田ビジネスセンター

報告者：

猪瀬 浩平（明治学院大学教養教育センター専任講師）

「排除／盗難からの奪還—2006年見沼田んぼ福祉農園盗難事件に見る場の創発」

前田 拓也（神戸学院大学人文学部人文学科講師）

「障害者介助における場と衝突—出入りする／〈介助者〉になる—」

丸山 里美（日本学術振興会特別研究員／東洋大学）

「イギリスのスクワット運動」

コメンテーター：

福井 栄二郎（鳥根大学法文学部准教授）

参照：http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/street_study.html

■ 2009年8月16～26日

第2回 日中若手研究者フォーラム（中国・北京師範大学民俗学国家重点学科との共催）

於 北京師範大学（中華人民共和国・北京市）

報告者：

稲津 秀樹 “Relationship between Researchers and Informants in the Research of Ethnic Minorities”

林 梅 “Fieldwork Research of ‘untold stories’: A Case Study of a Village in the Northeast China”

崔 海仙 “The Dilemma in Selecting Data: Interviews toward Korean Ethnic Minorities”

荒木 康代 “The Research Method of Life History Using Interviews and Diaries”

松村 淳 “The Role of Open Space in Redevelopment Projects: the Case of the Hanshin Mikage Railway Station Area”

傲 登 “The Lives of Pastoralists: the Use of Fuel”

（以上、関西学院大学大学院社会学研究科博士課程・研究員）

邵 凤丽 (Fengli SHAO) “Lineage and the Construction of Modern Social Relationships in Cities and Countries: Based on Wang Family Kinship Website”

孟 凡行 (Fanhang MENG) “Personal Experience and Cooperation in Fieldwork”

唐 超 (Chao TANG)、蔡 锦碧 (Jinbi CAI)、毕 传龙 (Chuanlong BI)、李 灵曦 (Lingxi LI)

“Traditional Handicraft Workshops and Urban Social History in Beijing: Fieldwork Study on the Papermaking, Woodworking, Enamel and Carved Lacquer”

刘 昌翠 (Changcui LIU) “Fieldwork Concerning Traditional Handicraftsman and Social Context”

吴 文仙 (Wenxian WU) “Historic Monuments and Folk Songs: Fieldwork Study on the Road-Blocking Songs of the Kam”

（以上、北京師範大学文学院博士研究生・硕士研究生）

参照：http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/pdf/20090816-26_beijing.pdf

■ 2009年8月22～30日

第2回 計量社会学セミナー（ネパール・トリブバン大学 CNAS との共催）

於 Hotel Greenwich Village（ネパール・カトマンズ市）

講師：

前田 豊（関西学院大学大学院社会学研究科博士課程後期課程）

東光 雅史（同研究科博士課程前期課程）

中野 康人（関西学院大学社会学部准教授）

参照：http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/pdf/20090823-0905_nepal.pdf

■ 2009年10月25日

共同研究「〈承認〉の社会的再構築」第3回研究会

於 関西学院大学

報告者：

東 琢磨（音楽評論家）

「ヒロシマはどこに向かっているのか？—体制翼賛型少数者〈モデル・マイノリティ〉として承認されないために」

参照：http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/joint_research.html

■ 2009年11月7日

共同研究「東アジアのストリートの現在」第7回研究会

「ストリートと善意」

於 TKP 大阪梅田ビジネスセンター

報告者：

堤 圭史郎（大阪市立大学都市研究プラザ GCOE 特別研究員・同都市文化研究センター研究員）

「〈善意〉に支えられた〈ホームレス支援〉の現在—地方中核都市 Y 市の事例より」

鍋谷 美子（神戸YWCA 夜回り準備会）

「路上とジェンダー—誰にも解放された路上？」

川元 みゆき（関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程）

「地方都市 A 市における〈支援〉活動—〈善意〉と〈運動〉のはざままで」

コメンテーター：

仁平 典宏（法政大学社会学部専任講師）

参照：http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/street_study.html

■ 2009年11月28日

共同研究「〈承認〉の社会学的再構築」第4回研究会

於 関西学院大学

報告者：

鈴木 謙介（関西学院大学社会学部助教）

「私的領域における承認と現代日本」

参照：<http://www-soc.kwansei.ac.jp/kgu-gp/gp-blog/topics/jp-recognition/>